製品のお問い合わせは
株式会社 ティー・エム・ワイ
サポートセンター
【受付時間】平日10:00〜18:00
ナビダイヤル 0570-064-440

ポータブル DVD プレーヤー

PDVD-911

取扱説明書

ごあいさつ

お買い上げいただき、ありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みのうえ、安全にお使いください。
本書は、いつでも見られるところに保管してください。

仕様

仕様概要	
再生メディア	DVD、DVD ± R/-RW/ ± R DL、CD、CD-R/RW
対応フォーマット	DVD-video、DVD-VR/CPRM、CD-DA、MP3、MPEG4、JPEG
信号方式	NTSC/PAL
ディスプレイ	9 インチワイド液晶
解像度	640(W) × 234(H)
出力端子	AV 出力× 1、イヤホン出力× 1
入力端子	AV 入力× 1、DC 電源入力× 1
カードスロット	SD、MS（メモリースティック）カード入力
電源	DC12V（AC アダプター AC100V 50/60Hz） 単 3 形乾電池 / 充電池 8 本使用（別売）
消費電力	12W
動作保証温度	5℃～ 35℃（結露無きこと）
本体サイズ	約（幅）220 ×（奥行）170 ×（高さ）42　mm
重量	約 831g
付属品	リモコン（単 4 形乾電池 2 本：別売） AV ケーブル、AC アダプター、DC アダプター 取扱説明書、保証書

本体使用可能電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形ニッケル水素充電池
電池使用時の連続再生時間	単 3 形乾電池・・・・・DVD 再生　約 2 時間 単 3 形充電池・・・・・DVD 再生　約 3 時間 ※ 再生時間は使用環境により異なります。

もくじ

はじめに

こんなことができます

準備する

再生する

設定を変更する

症状	考えられる原因・確認事項
アングルの切替えができない	再生しているディスクに、複数のアングルが記録されていない可能性があります。
音声の切替えができない	再生しているディスクに、複数の音声が記録されていない可能性があります。
字幕の切替えができない・消せない	再生しているディスクに、複数の字幕が記録されていない可能性があります。
テレビ・AV 機器接続時に画像・音声が乱れる・出ない	本製品の出力端子と、接続している機器の入力端子が正しく接続されていることをご確認ください。
	テレビのチャンネルは本製品からの入力に合っていますか？テレビの取扱説明書をご確認ください。（多くのテレビでは AUX In、Video In、A/V In などのチャンネルがビデオ入力です）
	本製品やテレビの画面や信号に関する設定をご確認ください。
	ケーブルにゆるみなどがないことをご確認ください。
4：3PS 表示ができない・きかない	4：3PS（パンスキャン）はディスクに 4：3PS サイズで収録されている映像を表示するための機能です。16：9 サイズの画像を強制的に PS 表示（画面の左右をカットなど）にしてしまう機能ではありません。ディスクのパッケージに PS（パンスキャン）表記があるかご確認ください。

症状	考えられる原因・確認事項
本製品がリモコンの操作に反応しない	画面に ⊘ のアイコンが表示される場合は、無効な操作をしているか本製品がビジー状態になっている可能性があります。
	リモコンの電池が切れていませんか？ 新しい電池に交換してみてください。
	リモコンの発信部と製品本体前面の受光部の間に、信号を遮るものがないよう注意してください。
	本製品の電源は入っていますか？ 製品本体のイルミネーションリングが青色に点灯していない場合は製品本体の電源スイッチが ON であることと、電源が正しく接続されていることをご確認ください。
	製品本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンがうまく作動しない場合があります。光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づいて操作してください。
画像・音声が乱れる、出ない	本製品の電源は入っていますか？
	ディスクに傷や汚れがないことをご確認ください。
	ディスクは正しくセットされていますか？
	本製品の設定が正しく行われていることをご確認ください。
	テレビシステム（PAL / NTSC）は正しく設定されていますか？ 日本は NTSC 方式です。
	電波を発生する機器の近くで使用していませんか？
	本製品を寒い場所から急に暖かい、または湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。電源を抜いて、本製品の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか？ 本製品の使用環境は 5℃～ 35℃です。
	消音になっていないかご確認ください。 （消音ボタンを押してみてください）
	音量がゼロになっていないかご確認ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる方や周囲の人の危険と物的損害を未然に防ぐために、重要な事項を記載しています。本製品をお使いの前に、次の内容をよく理解して本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う危険性があることを示します。

この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。

禁止事項を示します。

ご確認いただきたい情報を示します。

警告

■ 故障の発生や異常が感じられるときはすぐに使用を中止してください

・煙が出ていたり、変なにおいがするとき

⇒すぐに電源プラグを抜き、煙が出なくなるのを確認してから、弊社サポートセンターにご連絡ください

・本体の内部に水や異物が入ったとき

・落としたり、外装が破損したとき

■ 修理・分解・改造はしないでください

・感電の原因になります

⇒修理や点検は、弊社サポートセンターにご連絡ください

■ 同梱された付属品以外を製品と組み合わせて使用しないでください

・火災・感電・故障の原因になります

⇒コードやアダプターは同梱品を使用してください**■ 運転中には使用しないでください**

禁止

・事故の原因になります

⇒本製品は車載用ではありません

■ **下記場所での設置・使用はしないでください**

禁止

・火災・感電の原因になります

1. 湿度の高い場所・ぬれた場所

⇒浴室・プールまたは加湿器の近くなどでの使用は避けてください

2. 温度の高い場所・温度変化の大きい場所

⇒直射日光が当たる場所、暖房・冷房の近く、調理器具の近くなどでの設置・使用は避けてください

⇒車内に放置しないでください

3. ほこりの多い場所

⇒工場・作業場、また毛足の長いじゅうたんの上などでの使用にはご注意ください

4. 電磁波や強い磁気を発する機器等の近く

⇒電子レンジや音響スピーカーの近くは避けてください

5. 閉めきった狭い空間

⇒ガラス棚の中などで閉めきったまま使用することは避けてください

⇒布などをかぶせて使用しないでください

■ **電源コードがねじれていたり、損傷したままでの使用はしないでください**

■ **電源コードを束ねたままでの使用はしないでください**

■ **タコ足配線はしないでください**

禁止

・火災・感電・故障の原因になります

⇒接続する前に、傷などがないか電源コード全体を点検してください

⇒接続する前に、電源コードは伸ばして使用してください

⇒電源コードに傷などがあったときは、弊社サポートセンターにご連絡ください

⇒電源コードを接続したあと、ねじれている箇所はないか、イスの足などがのっていないか確認してください

⇒配線・配電は、容量に合ったものを使用してください

こまったときは

故障かな？と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。また、一度本製品本体の電源スイッチを OFF にしてから、再度起動してみてください。
それでも正常に作動しない場合は、弊社サポートセンターにご連絡ください。
（各項目の詳細は、この説明書の対応する項をお読みください）

症状	考えられる原因・確認事項
製品本体が作動しない	本製品の電源は入っていますか？ 製品本体のイルミネーションリングが青色に点灯していない場合は製品本体の電源スイッチが ON であることと、電源が正しく接続されていることをご確認ください。
ディスクが再生できない	ディスクに傷や汚れがないことをご確認ください。
	ディスクのリージョンコードが本製品と合っていない可能性があります。リージョンコードの合わないディスクは再生することができません。
	ディスクの表裏を逆にセットしていませんか？ 印刷のある面が上になるようにディスクトレイにセットしてください。
	視聴制限機能が作動している可能性があります。ディスクの視聴制限の有無と、本製品の設定をご確認ください。
	本製品を寒い場所から急に暖かい、または湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。 電源コードを抜いて、本製品の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか？ 本製品の使用環境は 5℃～ 35℃です。
	DVD ± R/RW ディスクの場合は、ディスクに「ファイナライズ」という処理を行わないと再生できません。ファイナライズの行い方については、ディスクに録画を行った DVD レコーダーやパソコンなどの取扱説明書をご確認ください。
	ディスク固有の問題の可能性があります。他のディスクが再生できるか試してみてください。

その他の設定

本製品で再生する映像・音楽をテレビなど他の機器に出力することができます。

1 停止中にリモコンまたは本体の設定ボタンを押し、方向ボタン◀▶で【その他の設定】を選択します。

2 方向ボタン◀▶▲▼で変更したい項目を選択し、決定ボタンで決定します。

3 設定変更が完了したら、リモコンまたは本体の設定ボタンを押して終了します。

項目	選択・調整範囲	説明
カラー方式	PAL Auto NTSC	カラー方式を「PAL」、「Auto」、「NTSC」から選択できます。 ＊ 日本は NTSC 方式です。
音声	日本語 英語	ディスクに複数の音声が記録されている場合は、希望の音声を選択できます。
字幕	日本語 英語 オフ	ディスクに複数の言語が記録されている場合は、希望の字幕を選択できます。また、字幕をオフにすることもできます。
ディスクメニュー	日本語 英語	ディスクメニューの表示言語を日本語、英語から選択できます。
視聴制限	1 KID SAFE 2 G 3 PG 4 PG 13 5 PGR 6 R 7 NC 17 8 アダルト	視聴年齢制限を 1 から 8 までのレベルから設定できます。 1　2　3　4　5　6　7　8 制限大 ←→ 制限小 8 アダルト：制限なし 変更するにはパスワードが必要です。 （パスワード設定が「オン」になっている場合） ⇒ 39 ページの「パスワード設定」をご覧ください。
初期化	リセット	初期設定（工場出荷時の設定）の状態に戻します。「視聴制限」のパスワードは初期化されませんのでご注意ください。

■ 電源プラグの周辺はきれいにしてご使用ください

・火災の原因になります

⇒電源プラグとその周り・電源コンセントにほこりなどが付いていたら掃除してください

■ 本製品が水にぬれることは避けてください
■ ぬれた手で触れないでください

・感電の原因になります

⇒雨天時、降雪時、水辺での使用を避けてください

⇒飲み物などにお気をつけください

⇒お手入れにはよく絞った雑巾などで軽くふき、液体や霧状の洗浄剤は使用しないでください

■ 雷が発生しているときは、本体・電源コード・AV 接続ケーブルに触れないでください

・感電の原因になります

■ 本製品のスロットや内部にものを差し込まないでください

・火災・感電・故障の原因になります

⇒ドライバー、クリップなどを差し込むのはおやめください

■ 本製品ご使用の前に、本製品のリモコンで他製品が誤動作を起こさないことを確認してください

・火災・故障の原因になります

⇒とくに暖房装置などにご注意ください

■ 本製品の内部をのぞかないでください

・視力障害の原因になるおそれがあります

⇒本製品のピックアップレンズにはレーザーを使用しています

⚠注意

禁止

■ 変形したディスクは使用しないでください
・けが・故障の原因になります

■ ひざの上に置いて使用しないでください
・低温やけど・けが・損傷の原因になります

■ 出入り口・通路等で使用しないでください

■ 振動の多い場所・不安定な場所では使用しないでください
・故障の原因になります

■上にものを置かないでください
・故障の原因になります

■ 液晶画面を長時間連続して見ないでください
・視力低下の原因になります

■ 本製品に磁気カード（クレジットカード等）を近づけないでください
・磁気カードが使用できなくなるおそれがあります

■ 液晶画面を強く押したり、衝撃を与えないでください
・故障・損傷の原因になります

■液晶画面が割れた場合、内部の液体には触れないでください
⇒口に入ってしまった場合は、できるかぎり吐き出し、水で口とのどを
よくすすぎ、医師の診察を受けてください
⇒目に入った場合は、水でよく洗い流し、医師の診察を受けてください
⇒皮膚や衣服に付いた場合は、アルコールでふき取り、水洗いしてください

電源プラグを抜く

■ 電源アダプターを抜くときは、アダプターを持って抜いてください
・コードを持って抜くと損傷の原因になります

■ 本製品を 1 カ月以上使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いておいてください

確認

■ 持ち運ぶときは次のことを守ってください
⇒電源や他の接続をすべて取り外してください
⇒ディスク、外部メディアをすべて取り外してください

■ ご使用の際は、音量を小さくしてから電源を入れてください
・突然大きな音量が出ると聴覚障害の原因になります

■ イヤホンを使用するときは音量にお気をつけください
・大きな音で長時間聴きつづけると、聴覚障害の原因になります

パスワード設定

視聴年齢制限設定で必要になるパスワードを変更することができます。

パスワードのオン、オフ切り替え

1 リモコンまたは本体の設定ボタン（設定）を押し、リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶で【パスワード設定】を選択します。

2 リモコンまたは本体の方向ボタン▲▼で【パスワードモード】を選択し、決定ボタン（ENTER）を押し、「オン」、「オフ」を選択します。

3 パスワード（数字 4 桁）を入力します。

4 リモコンまたは本体の設定ボタン（設定）を押して終了します。

パスワードの変更

1 リモコンまたは本体の設定ボタン（設定）を押し、
方向ボタン◀▶で【パスワード設定】を選択します。

2 方向ボタン▲▼で【パスワード】を選択し、決定ボタン（ENTER）で決定します。

3 リモコンの数字ボタンで【旧パスワード】（数字 4 桁）を入力します。初期状態のパスワードは「8888」です。

4【新パスワード】に希望の番号（数字 4 桁）を入力します。

5【パスワード確認】に確認のためにもう一度【新パスワード】と同じ番号を入力します。

6 決定ボタン（ENTER）を押して終了します。

映像設定

映像設定を変更することができます。

1 リモコンまたは本体の設定ボタン（設定）を押し、リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶で【映像設定】を選択します。

2 リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶▲▼で変更したい項目を選択し、決定ボタン（ENTER）↵で決定します。

3 設定変更が完了したら、リモコンまたは本体の設定ボタン（設定）を押して終了します。

項目		選択・調整範囲	説明
画質設定	鮮明度	高 中 低	画面の鮮明度を 3 段階から設定できます。
	明度	-20 ～ +20	画面の明度を左記の範囲で設定できます。
	色の濃さ	-16 ～ +16	画面の色の濃さを左記の範囲で設定できます。
	ガンマレベル	高 中 低 なし	ガンマレベルを 4 段階から設定できます。
	色合い	-9 ～ +9	画面の色合いを左記の範囲で設定できます。
	彩度	-9 ～ +9	画面の彩度を左記の範囲で設定できます。
	輝度タイミング	0T 1T	輝度タイミングを「0T」､「1T」から選択できます。輝度タイミングを調整することで輪郭部分に発生するにじみなどが軽減できます。

使用上のお願い

- 本製品にあいている放熱用の通気穴をふさがないでください。
- 本製品の使用中に、近くにあるテレビ・ラジオ・ビデオ等の機器に、画像や音声の乱れなどの悪影響が出ることがあります。その場合は離してご使用ください。
- 殺虫剤や整髪料､その他揮発性の溶剤などをかけないでください｡お手入れの場合も､アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤は使用しないでください。
- ゴム製品やビニール製品を長時間接触させないでください。
- 長時間ご使用になると本体が熱くなることがありますが、故障ではありません。
- ご使用にならないときは、本体電源を OFF にし、ディスク・メモリーカードを取り外しておいてください。

■ DC アダプターに関するご注意

- 同梱の DC アダプターは 12 V 専用です。24 V では使用しないでください。24 V → 12 V 変圧器などを使用すると故障の原因になりますのでおやめください。
- DC アダプターから電力を供給する場合､エンジン始動時は DC アダプター（シガーライターソケット用）を抜いておいてください。
- DC アダプターから電力を供給する場合、エンジン始動時およびエンジン回転数の上がり下がりによって電圧は変化します。本製品の電源回路に負荷がかかるのでアイドリング時の電圧の安定した状態でお使いください。
- 同梱の DC アダプターはマイナスアース専用です。車両電源に接続する前に、お車の仕様を確認してください。

■ 結露に関するご注意

次のような場合には、本製品内部に水滴が生じる（結露する）可能性があります。

- 冷たい場所にあった本製品を、暖かい場所に移動したとき
- 室温が急に上がった、または下がったとき
- エアコンなどの冷風が、直接本製品にあたっているとき
- 湿度の高い場所で使用したとき

結露は、本製品やディスクを傷める原因となります。結露がおきそうな場合は本製品をすぐに使用せず、2 ～ 3 時間放置した後でご使用ください。

■ 免責事項に関するご注意

次のような場合、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 自然災害、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故によって生じた損害
- お客様の故意または過失、誤用、その他通常でない条件化で使用したことによって生じた損害
- 取扱説明書に記載された内容を守らないことによって生じた損害
- 取扱説明書に記載されていない接続機器、部品、メディア、ソフトウェアを使用したことによって生じた損害
- 本製品の使用または使用不能によって生じた不利益または損害（事業利益の損失、事業の中断など）

付属品一覧

本製品をご使用いただく前に、以下の内容物がすべてそろっていることをご確認ください。

はじめに

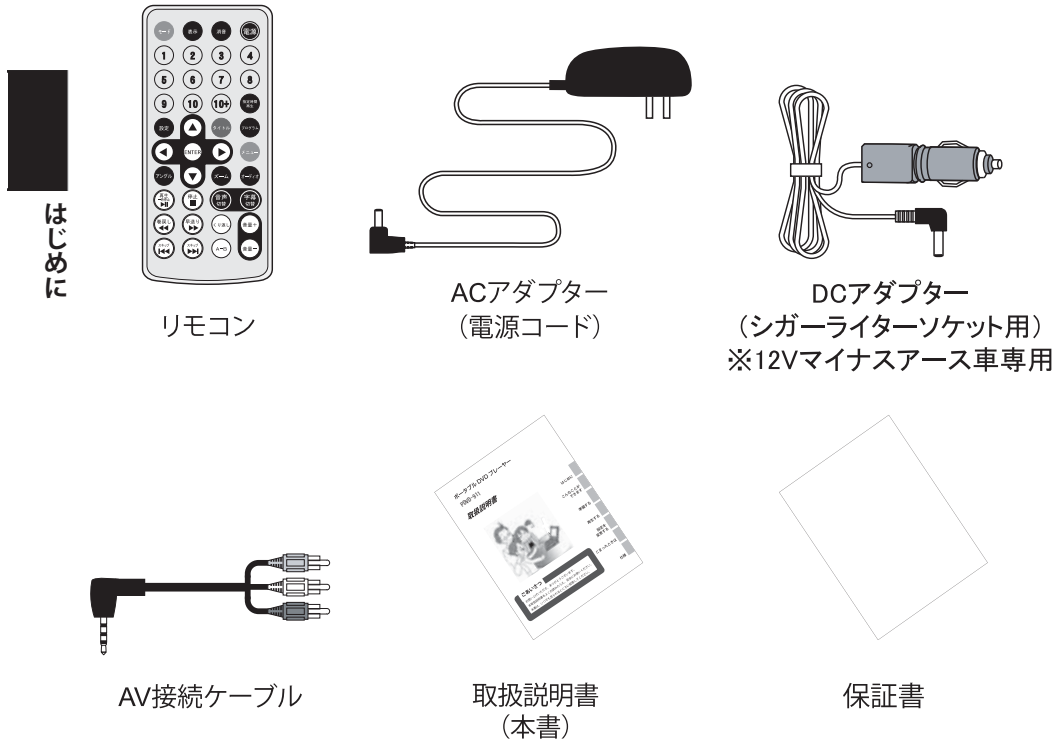
リモコン

ACアダプター
（電源コード）

DCアダプター
（シガーライターソケット用）
※12Vマイナスアース車専用

AV接続ケーブル

取扱説明書
（本書）

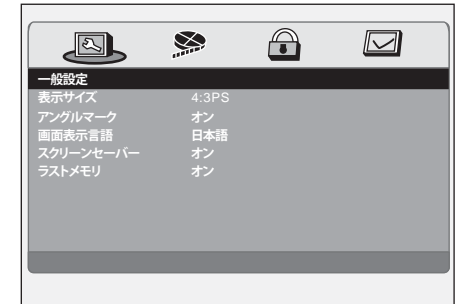
保証書

※ 本体用電池およびリモコン用電池は同梱されていません。別途お買い求めください。
（単 4 形乾電池 2 本使用）

一般設定

一般設定を変更することができます。

1 リモコンまたは本体の設定ボタン（設定）を押します。

2 リモコンまたは本体の方向ボタン ◀ ▶ ▲ ▼ で変更したい項目を選択し、決定ボタン（ENTER）で決定します。

3 設定変更が完了したら、リモコンまたは本体の設定ボタン（設定）を押して終了します。

項目	選択	説明
表示サイズ	4：3 パンスキャン 4：3 レターボックス 16：9 ワイド	4：3 パンスキャン： 従来サイズの画面です。ワイド画面の映像は一部分をカットして、画面全体に表示します。 4：3 レターボックス： 従来サイズの画面です。ワイド画面の映像は上下に黒い帯が出ます。 16：9 ワイド： ワイド画面用の設定です。
アングルマーク	オン オフ	オンにすると、ディスクがアングル切り替えに対応している場合に画面上にアングルマークのアイコンが表示されます。
画面表示言語	英語 日本語	画面表示言語を日本語、英語から選択できます。
スクリーンセーバー	オン オフ	オンにすると、再生していない状態で約 3 分間操作を行わないとスクリーンセーバーが作動します。
ラストメモリ	オン オフ	オンにすると、ラストメモリが設定され、ディスクを取り出しても次に再生したときに続きから再生されます。また、CD や外部メディアを再生した後に元の DVD ディスクを再生しても有効です。 ラストメモリの設定は次の場合に解除されます。 • 別の DVD ディスクを再生する • 本体、リモコンの停止ボタンを二度押してディスクを完全に停止させたとき

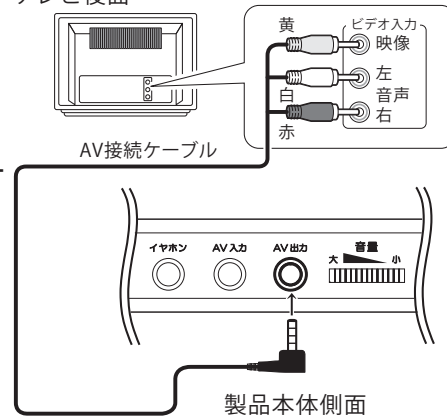
設定を変更する

他の AV 機器と接続する

テレビと接続する

本製品で再生中の映像・音楽をテレビなど他の機器で出力することができます。

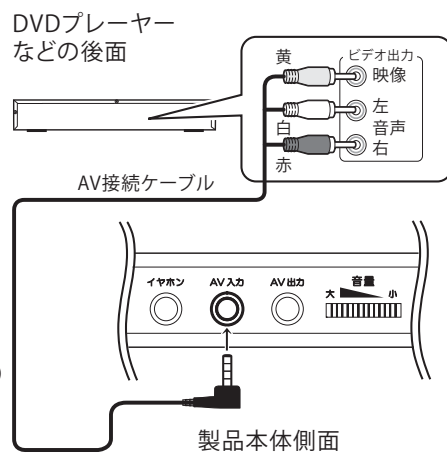
1 本体側面の AV 出力端子に、付属の AV 接続ケーブルのプラグ（黒）を差し込みます。

2 接続したいテレビのビデオ入力端子に映像（黄）と音声（白､赤）のケーブルを差し込みます。

他の AV 機器から入力する

他の AV 機器で再生中の映像・音楽を本製品で出力することができます。

1 本体側面の AV 入力端子に、付属の AV 接続ケーブルのプラグ（黒）を差し込みます。

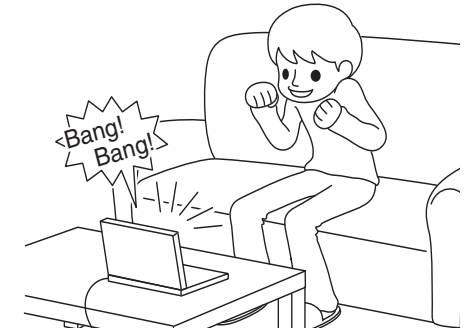
2 接続したい機器のビデオ出力端子に映像（黄）と音声（白､赤）のケーブルを差し込みます。

3 リモコンのモードボタン(ﾓｰﾄﾞ)を押し、DVD　AVIN にカーソルを合わせてリモコンの左右ボタン◀▶で DVD 画面⇔ AV 入力画面に切り替えることができます。

再生する

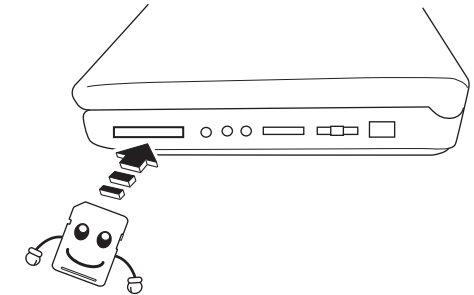
こんなことができます

DVD・CD を再生する

DVD･CD で、映画や音楽、写真が楽しめます。

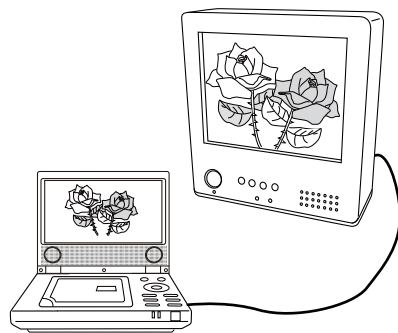
本書 20 ページの
「基本的な操作」をご覧ください。

外部メディアを再生する

SD メモリーカードなど外部
メディアの動画や音楽、写真が楽しめます。

本書 34 ページの
「外部メディアを再生する」をご覧ください。

こんなことができます

テレビと接続する

本製品で再生中の映像・音声をテレビなどの他の機器に出力することができます。

本書 36 ページの
「他の AV 機器に接続する」をご覧ください。

他の AV 機器から入力する

他の AV 機器で再生中の映像・音声を本製品に入力することができます。

本書 36 ページの
「他の AV 機器に接続する」をご覧ください。

外部メディアの取り外し

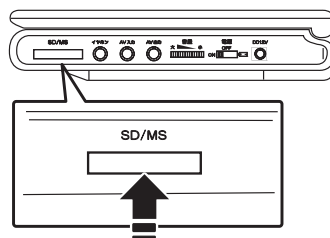
1. リモコンまたは本体の停止ボタンを押し、再生を停止します。
2. 外部メディアを本体から取り外します。取り外しは、必ず再生を停止している状態で行ってください。

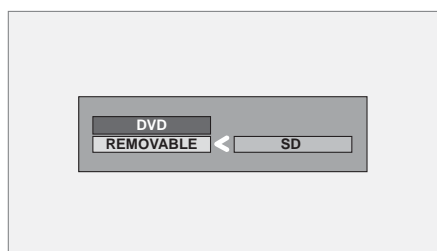
※ 本製品が対応できる各種メモリーカードの最大容量は 4GB までです。
※ 以下のメモリーカードは別途市販のアダプターが必要です。
・mini SD ・micro SD
・メモリースティック　デュオ、PRO デュオ、マイクロ

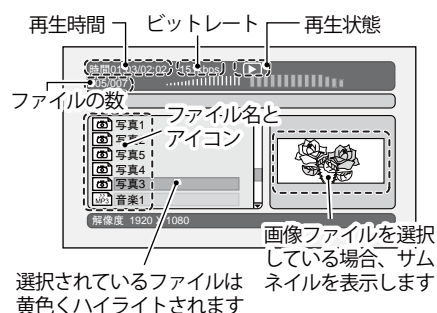
外部メディアを再生する

本製品では、外部メディア（SD メモリーカード、メモリースティック）に保存したデータを再生できます。

外部メディアの再生

1 本体の電源を入れ、外部メディアを本体のスロットに差し込みます。

2 本体の入力切替ボタン を押し、方向ボタン で再生したい外部メディアを選択します。

※外部メディアが差し込まれていない場合は、メディア名称は画面に表示されません。

3 画面に外部メディア内のフォルダ名とファイル名が表示されます。

- リモコンまたは本体の方向ボタン で再生したいファイルを選択し、決定ボタン を押します。
- 音楽ファイル（MP3）、動画ファイル（MPEG4）を再生した場合は、早送り、巻き戻し、一時停止が可能です。
- 画像ファイル (JPEG) を再生した場合はスライドショーが始まります。
- ファイル名は全角、半角にかかわらず 12 文字まで表示します。

再生できるディスク・メディア

再生できるディスク・メディア

本製品では、以下のディスク・メディアが再生できます。

ディスク名称、メディア名称	特徴・記録内容	ディスクのサイズ
DVD ビデオ	映画などの市販ソフト	12cm
DVD ± R/-RW/ ± R DL ※、CPRM	地上波デジタル、アナログ放送などを録画したディスク	
音楽用 CD	音楽などの市販のソフト	
CD-R/RW	CD-DA、MP3、JEPG、MPEG4 フォーマットで記録されたファイル	
SD メモリーカード	パソコンなどで保存した写真や音楽、動画ファイル	—
メモリースティック		

- 上記のディスク・メディアであっても、本製品との相性、データの作り方によっては再生できない場合があります。
- 8cm の CD・DVD には対応していません。

※ ファイナライズ 処理を行わないと再生できません。詳しくはディスクに録画を行った DVD レコーダーやパソコンの取扱説明書をご覧ください。

再生できるファイル

本製品では、以下のファイルが再生できます。

ファイル形式	記録内容
MPEG4	動画＋音声
MP3	音声
JPEG	画像

- 上記のファイルであっても、本製品との相性、データの作り方によっては再生できない場合があります。
- 本製品は CPRM 方式で記録されたディスク（DVD ± R/-RW/ ± R DL）を再生することができます。
- CD-R/RW、DVD ± R/-RW/ ± R DL ディスクなどは信頼性の高い製品をご使用ください。粗悪なディスクを使用した場合は、再生が正常に行えない場合があります。

デジタル放送を録画したディスク

再生開始の際にコピー制御による認証動作が必要のため、通常のディスクより読み込みに時間がかかります。故障ではありませんので、そのままお待ちください。

- デジタル放送を録画したディスク (CPRM 方式) を本製品で再生させるには、必ず録画を行ったレコーダーでファイナライズ処理を行ってください。ファイナライズ処理の方法はレコーダーの説明書をお読みください。

AVCHD および HD Rec 方式で録画されたディスクには対応していません。

ディスク、外部メディアの取り扱い

ディスク、外部メディアの破損や機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

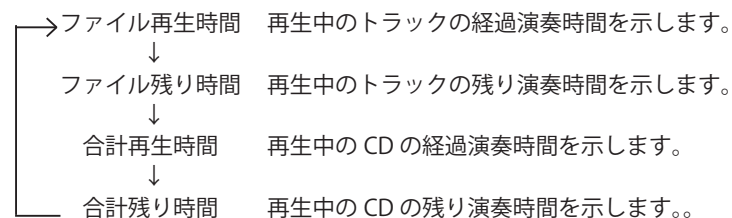
- 変形しているディスク、割れていたりひびの入っているディスクを使用しないでください。
- シールやラベルが貼ってあるディスクを使用しないでください。
- ディスクに鉛筆やボールペンなどで書き込みをしないでください。
- ディスクをシンナー、ベンジン、アルコールなどで拭かないでください。
- ディスクの使用後はケースに収めてください。
- ディスクやメディアを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ディスクやメディアを直射日光の当たる場所や、高温になる場所に保管しないでください。

CD の操作

CD 再生情報の表示

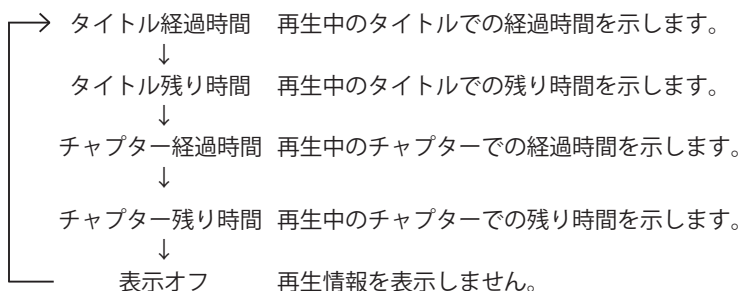
CD の再生中に、リモコンの表示ボタン（表示）を押します。

CD の再生状況が表示されます。再生中のトラック番号とトラックの総数、再生中トラックの演奏時間が表示されます。表示ボタン（表示）を押すたびに、演奏時間表示は次のように切り替わります。

ファイル再生時間	再生中のトラックの経過演奏時間を示します。
↓	
ファイル残り時間	再生中のトラックの残り演奏時間を示します。
↓	
合計再生時間	再生中の CD の経過演奏時間を示します。
↓	
合計残り時間	再生中の CD の残り演奏時間を示します。。

再生情報の表示

再生中に、リモコンの表示ボタン(表示)を押します。

再生中のディスクの再生状況が表示されます。再生中のタイトル番号、チャプター番号と、再生時間が表示されます。表示ボタン(表示)を押すたびに、再生時間表示は次のように切り替わります。

タイトル経過時間	再生中のタイトルでの経過時間を示します。
↓	
タイトル残り時間	再生中のタイトルでの残り時間を示します。
↓	
チャプター経過時間	再生中のチャプターでの経過時間を示します。
↓	
チャプター残り時間	再生中のチャプターでの残り時間を示します。
↓	
表示オフ	再生情報を表示しません。

DVD パッケージの表示

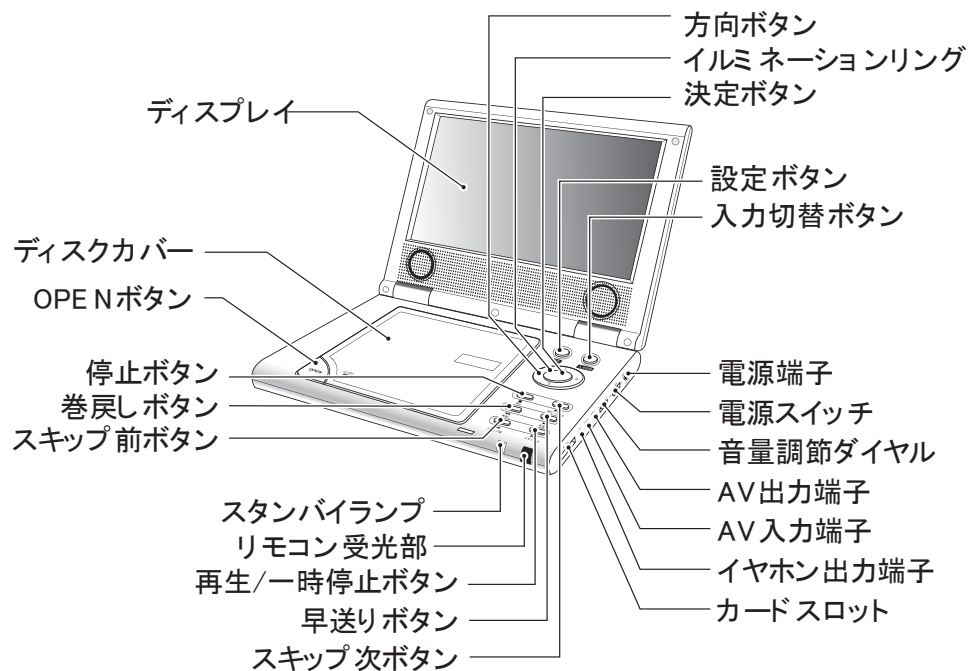
DVD ディスクやパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

マーク	名称	意味
2 / ALL	リージョンナンバー	DVD の再生可能地域を表しています。本製品ではリージョンナンバーが「2」または「ALL」と表記されているディスクが再生可能です。
2	字幕	DVD に収録されている字幕の数を表しています、リモコンの字幕切替ボタン(字幕切替)、または DVD のメニュー画面で字幕を切り替えることができます。
3	音声	DVD に収録されている音声トラックの数を表しています。リモコンの音声切替ボタン(音声切替)、または DVD のメニュー画面で音声を切り替えることができます。
2	マルチアングル	DVD に収録されているアングルの数を表しています。複数のアングルが収録されている場面では、リモコンのアングルボタン(アングル)でアングルを切り替えることができます。
16:9 LB	画面アスペクト	DVD に収録されている映像のアスペクト比（画面の横と縦の比）を表しています。接続するテレビの種類にあわせて設定することができます。

リージョンナンバーについて

本製品はリージョンナンバー「2」または「ALL」の DVD に対応するよう設計されています。
リージョンナンバーが異なると、その DVD は再生することができません。
右記のマークがリージョンナンバー「2」および「ALL」のマークですので、このマークが DVD のパッケージ裏面に記載されていることをお確かめください。

各部の名称

本体

準備する

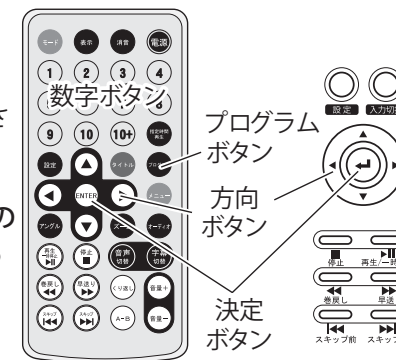
プログラム再生

1 再生中に、リモコンのプログラムボタン(プログラム)を押します。

プログラム再生ウインドウが画面に表示されます。

2 方向ボタン◀▶▲▼、リモコンの数字ボタン、決定ボタン(ENTER)(↵)を使って、タイトル番号とチャプター番号を入力します。

3 方向ボタン▲▼を使って【開始】を選択し、決定ボタン(ENTER)(↵)を押します。

指定した時間またはチャプターのシーンから再生が始まります。

プログラム再生の解除

1 プログラム再生をやめるには、リモコンのプログラムボタン(プログラム)を押してプログラム再生ウインドウを表示します。

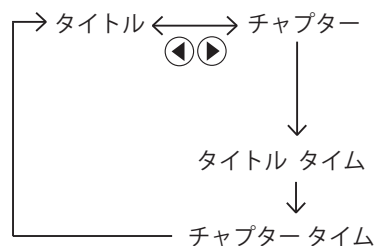
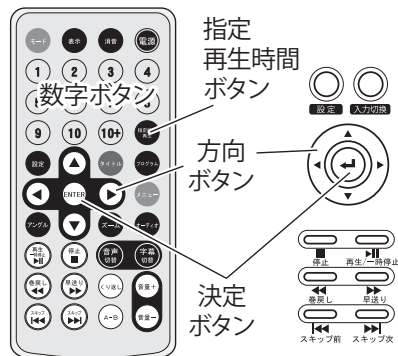
2 方向ボタン◀▶▲▼を使って【終了】を選択し、決定ボタン(ENTER)(↵)を押します。

現在のシーンから通常の再生が続きます。

再生する

● 録画したディスク（DVD ± R/-RW/ ± R DL、CPRM）

1 **再生中に、リモコンの指定時間再生ボタン を押します。**

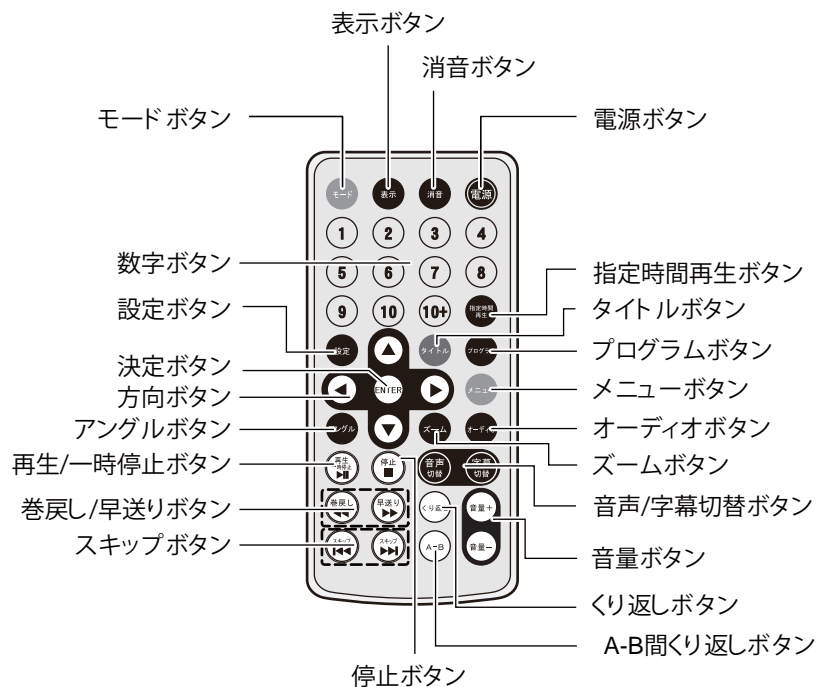
タイトル / チャプターの入力行が画面に表示されます。指定時間再生ボタン を押すたびに、入力行の表示は次のように切り替わります。

タイトル ⟷ チャプター：再生するタイトルまたはチャプターを、番号で指定できます。タイトル番号とチャプター番号の入力欄は、◀▶ボタンで切り替えができます。

タイトル タイム：再生中のタイトルでの経過時間で、再生箇所の指定ができます。

チャプター タイム：再生中のチャプターでの経過時間で、再生箇所の指定ができます。

2 **リモコンの数字ボタンを使って、タイトル番号、チャプター番号、タイトル経過時間またはチャプター経過時間を指定します。**

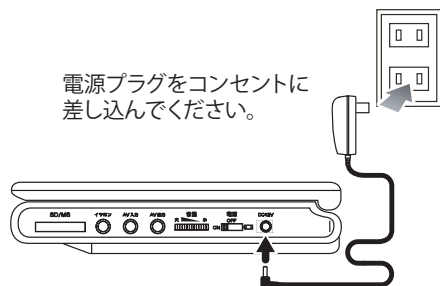
3 **指定した場面から再生が始まります。**

リモコン

電源の接続

電源の接続

電源を接続する際は、同梱の AC アダプターを本体側面の電源端子に接続してください。

本体の電源スイッチを ON にしてください。

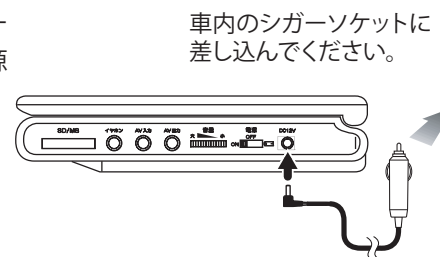
・本体の決定ボタン の周囲（イルミネーションリング）が青色に点灯します。

DC アダプターの接続

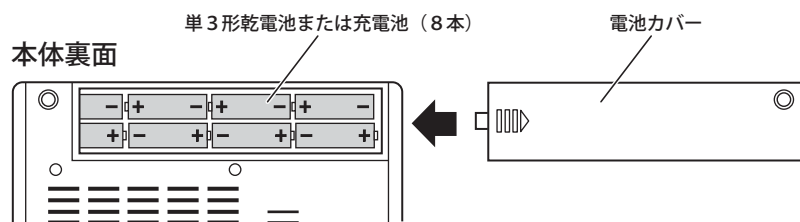
車内でご使用になる際は、同梱の DC アダプター（シガーライターソケット用）を本体側面の電源端子に接続してください。

※ DC アダプターは 12V 専用です。24V では使用しないでください。
24V → 12V 変圧器などを使用すると故障の原因になりますのでおやめください。

本体の電源スイッチを ON にしてください。

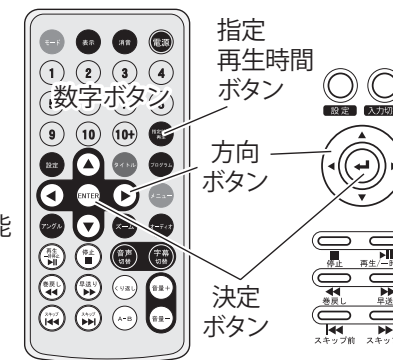
・本体の決定ボタン の周囲（イルミネーションリング）が青色に点灯します。

車内のシガーソケットに
差し込んでください。

電池の入れ方

単 3 形の乾電池または充電池が使用できます。電源コードを必要としないので、外出先でも気軽に映像や音楽等を楽しむことができます。
本体裏面の電池ボックスに電池を入れてください。

場面を時間で指定して再生

● 市販の DVD ビデオ

1 再生中に、リモコンの指定時間再生ボタン を押します。

指定再生ウインドウが画面に表示されます。指定再生ウインドウのメニューと機能は次のとおりです。

タイトル	再生するタイトルをタイトル番号で指定できます。
チャプター	再生するチャプターをチャプター番号で指定できます。
音声	音声の切り替えができます。
字幕	字幕の切り替えができます。
アングル	アングルの切り替えができます。
タイトル時間	再生中のタイトルでの経過時間で、再生箇所の指定ができます。
チャプター時間	再生中のチャプターでの経過時間で、再生箇所の指定ができます。
リピート	くり返し再生の設定ができます。
時間表示	再生情報表示の設定ができます。（→ 32 ページ）

2 方向ボタン ▲▼ を押して、メニューを選択します。

3 決定ボタン ENTER を押します。

各メニューの設定項目が表示されます。

4 方向ボタン ▲▼、リモコンの数字ボタン、決定ボタン ENTER を使って、設定を選択します。

5 設定が終わったら、リモコンの指定時間再生ボタン を押して終了します。

指定した場面から再生が始まります。

アングルの切り替え

再生中に、リモコンのアングルボタン (アングル) を押します。

映像のアングルが切り替わります。

- リモコンのアングルボタン (アングル) を押すと、切り替えができるアングルの数と、再生しているアングルの番号が表示されます。
- アングル切り替えに対応していない DVD では、操作は無効となります。アングル切り替えに対応している DVD の場合は、パッケージの表示で確認できます。

ズームの切り替え

再生中に、リモコンのズームボタン (ズーム) を押します。

押すたび画面の表示倍率が切り替わり、現在の倍率が画面に表示されます。

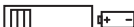
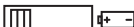
→ 2X → 3X → 4X → 1/2 → 1/3 → 1/4 →

拡大サイズ（2 倍、3 倍、4 倍）で再生中に方向ボタン ◀ ▶ ▲ ▼ を押すと、画像の表示範囲を移動させることができます。

本体の電源が入らない場合は、電池が切れている可能性があります。新しい電池に交換してください。

本体使用可能電池

単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形ニッケル水素充電池

※電池は別途お買い求めください。（単 3 形乾電池または単 3 形充電池を 8 本使用します。）

電池の使用にあたっては、次の注意事項を守ってください。

電池を正しく使用しないと液漏れを起こしたり、破裂したりする可能性があります。

- 本製品に電池を入れるときは、本体裏面の電池ボックス内の表示に合わせて、プラスとマイナスを正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池や、種類の違う電池（マンガン電池とアルカリ電池など）を混ぜて使用しないでください。
- 電池が切れたらすぐに交換してください。消耗した電池を入れたままにしておくと、液漏れの原因となります。
- 電池が液漏れを起こしたら、液に触れないよう注意してすぐに廃棄してください。新しい電池を入れる前に、必ず電池ボックスの内部に付いた液をよく拭き取ってください。
- 長期にわたって保管する場合は、電池を取り外してください。
- 使用済みの電池や有効期限切れの電池を使用しないでください。

本体電源スイッチについて

本製品は使用する電源の種類（アダプターまたは電池）によって、本体側面の電源スイッチを正しい位置に切り替えて使用していただく必要があります。

使用電源	AC アダプター DC アダプター	単 3 形乾電池 単 3 形充電池	主電源 OFF
スイッチの位置	OFF ON	OFF ON	OFF ON

電源のスタンバイとオフ

リモコンの電源ボタン (電源) を押します。

- イルミネーションリングが消灯し、スタンバイランプが赤色に点灯します。

この状態（スタンバイ）では、リモコンでの電源 ON 操作のみ有効です。

本製品を使用しないときは、本体の電源スイッチを OFF にしてください。

リモコンについて

電池の入れ方

1 フタを開けます。

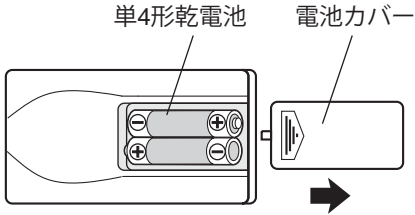
≡ の部分を指で押さえながら矢印の方向にスライドさせて電池カバーを外します。

単4形乾電池　電池カバー

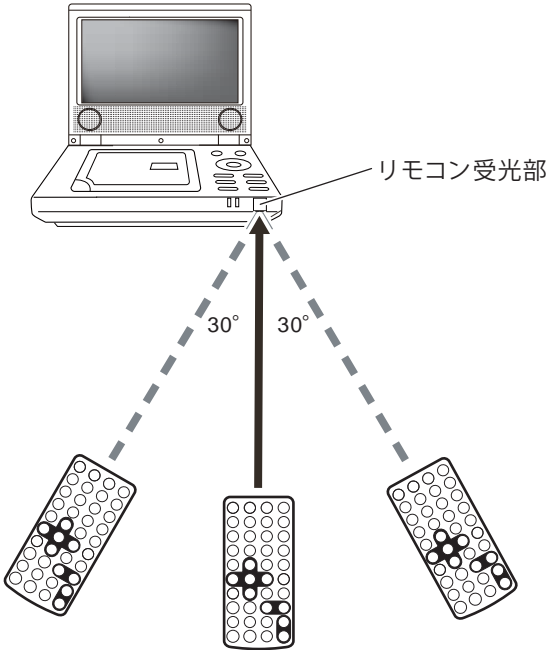
2 乾電池を入れます。

⊕⊖ を正しく入れてください。

※ リモコン用電池は同梱されていません。
別途お買い求めください。(単 4 形乾電池 2 本使用)

3 フタをしめます。

リモコンの使い方

リモコンを使用する際は、本体前面部の受光部から上下左右に各 30 度以内の範囲から操作するようにしてください。
リモコンの発信部と本体前面のリモコン受光部の間に、信号を遮るものがないようにしてください。

本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に作動しない場合があります。
その場合は、光が当たらないようにする、リモコンの角度を変える、受光部に近づけて操作するなどしてください。

くり返し再生

再生中に、リモコンのくり返しボタン (くり返し) を押します。

くり返し再生の方法が切り替わり、現在の状態が画面に表示されます。くり返しボタン (くり返し) を押すたびに、表示は次のように切り替わります。

表示	内容
チャプター	現在のチャプターをくり返して再生します。
↓ タイトル	現在のタイトルをくり返して再生します。
↓ オール	すべてのタイトルをくり返して再生します。
↓ オフ（表示なし）	現在のタイトルの再生が終わると、タイトル画面に戻ります。

A-B 間くり返し再生

1 再生中に、リモコンの A-B 間くり返しボタン (A-B) を押します。

A-B 間くり返し再生の始点が設定され、【 A】と画面に表示されます。再生はそのまま進みます。

A-B間
くり返しボタン

2 もう一度、リモコンの A-B 間くり返しボタン (A-B) を押します。

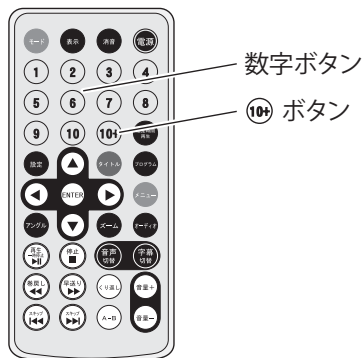
A-B 間くり返し再生の終点が設定され、【 A-B】と画面に表示されます。再生は手順 1 で設定した始点に戻り、終点までの間をくり返して再生します。

3 終了するには、A-B 間くり返し再生中にリモコンの A-B 間くり返しボタン (A-B) を押します。

始点と終点の設定が解除され、通常再生に戻ります。

チャプター番号を指定して再生

再生中に、リモコンの数字ボタンを使って移動したいチャプター番号を押します。

選択したチャプターから再生が始まります。

ポイント

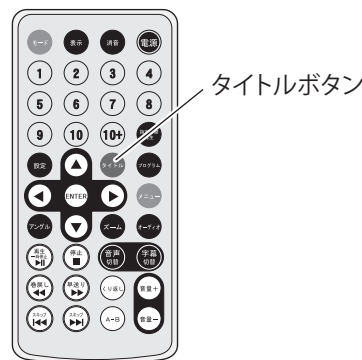
- 「11」以上のチャプター番号を指定したい場合は、10+ ボタンを使います。例えばチャプター「14」を選ぶ場合は、10+ 4 と押します。
- 再生中の DVD にないチャプター番号を指定した場合は、操作が無効となります。

タイトル画面へ移動

再生中に、リモコンのタイトルボタンを押します。

DVD のタイトル画面が表示されます。

ポイント

- 映画などを見ている途中で、もう一度最初から見たいときに、ボタンひとつでタイトル画面へ移動します。
- 一部の DVD では、タイトル画面から各種メニューを選択するものがあります。

再生する

画面表示の設定

1 リモコンのモードボタンを押して、画面表示メニューを表示します。

2 リモコンまたは本体の方向ボタン▲▼で項目を選択します。

3 リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶で選択した項目を設定します。

項目	選択・調整範囲	説明
明るさ *	0 ～ 100	画面の明るさを設定します。
コントラスト *	0 ～ 100	画面のコントラストを設定します。
カラー *	0 ～ 100	画面の色合いを設定します。
色の濃さ *	0 ～ 100	画面の色の濃さを設定します。
ディスプレー	OFF / ON	OFF にすると画面が消灯します。元に戻すにはリモコンまたは本体のいずれかのボタンを押します。
表示サイズ	16:9 / 4:3	画面の表示サイズを設定します。
言語	日本語 /ENGLISH	TFT メニュー画面表示を選択できます。
DVD	AVIN	DVD 画面⇔ AV 入力画面の切り替えが出来ます。
初期設定リセット	―	変更した設定をすべて工場 00 出荷時の状態に戻します。

* 工場出荷時は 50 に設定されています。

4 **画面を終了するには、リモコンのモードボタンを押す、または何もせずに約 5 秒間待つと TFT メニュー画面が終了します。**

ポイント

画面に関する設定は、38 ページの「映像設定」でも行うことができ、それぞれ独立してはたらきます。

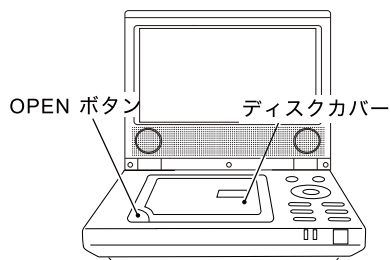
準備する

基本的な操作

はじめてお使いになるときは、16 ページの「電源の接続」をご覧ください。

ディスクの挿入と再生

1 本体の OPEN ボタンを押します。

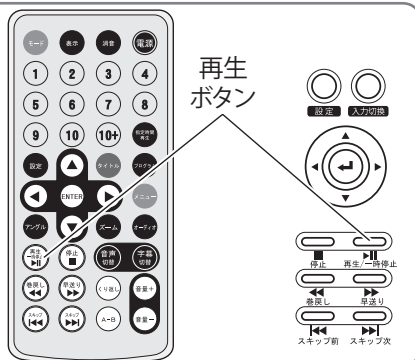
ディスクカバーが開きます。

2 ディスクをセットします。

ディスクのレーベル面を上にして、中央のホルダーにカチッと音がするまではめ込みます。

3 ディスクカバーを閉めます。

ディスクカバーを閉めると、画面に【読み込み中】と表示された後、自動的に再生が始まります。

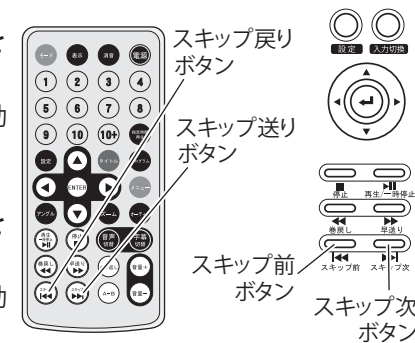
ポイント

- 一部のディスクでは、再生ボタン を押すと再生が始まります。
- DVD、CD に共通の基本的な操作については、次ページからご覧ください。
- DVD のみの操作については、24 ページからご覧ください。
- CD のみの操作については、33 ページをご覧ください。

チャプターのスキップ

再生中に、スキップ送りボタン を押します。

再生画面（シーン）が 1 つ先のチャプターに移動します。

再生中に、スキップ戻りボタン を押します。

再生画面（シーン）が 1 つ前のチャプターに移動します。

チャプターを選択して再生

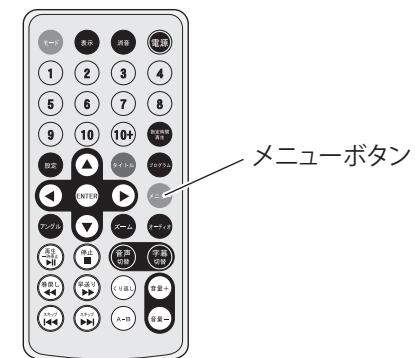
1 再生中に、リモコンのメニューボタン を押します。

DVD のメニュー画面が表示されます。

2 方向ボタン を使って【チャプター】を選択し、決定ボタン を押します。

チャプターの選択画面が表示されます。

3 方向ボタン を使って再生を始めたいチャプターを選択し、決定ボタン を押します。

選択したチャプターから再生が始まります。

ポイント

チャプターを選択して再生する操作は、DVD によって異なります。ここでは、DVD のメニュー画面から選択する操作を説明しています。

DVD の操作

音声の切り替え

再生中に、リモコンの音声切替ボタン 音声切替 を押します。

音声チャンネルが切り替わり、再生している音声チャンネル名が画面に表示されます。

音声切替ボタン

- 表示は約 5 秒後に消えます。
- 3 種類以上の音声チャンネルが記録されている場合は、音声切替ボタン 音声切替 を何度か押して再生したい音声チャンネルに切り替えてください。
- 音声切り替えに対応していない DVD では、操作は無効となります。
- 一部の DVD では、タイトル画面またはメニュー画面から音声を切り替えてください。

字幕の切り替え

再生中に、リモコンの字幕切替ボタン 字幕切替 を押します。

字幕チャンネルが切り替わり、再生している字幕チャンネル名（または【字幕なし】が画面に表示されます。

字幕切替ボタン

- 表示は約 5 秒後に消えます。
- 3 種類以上の字幕チャンネルが記録されている場合は、字幕切替ボタン 字幕切替 を何度か押して表示したい字幕チャンネルに切り替えてください。
- 字幕切り替えに対応していない DVD では、操作は無効となります。
- 一部の DVD では、タイトル画面またはメニュー画面から字幕を切り替えてください。

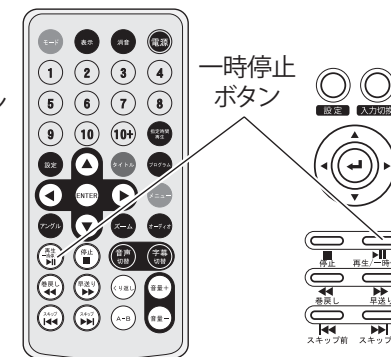
再生する

一時停止

再生中に、一時停止ボタン 再生/一時停止 を押します。

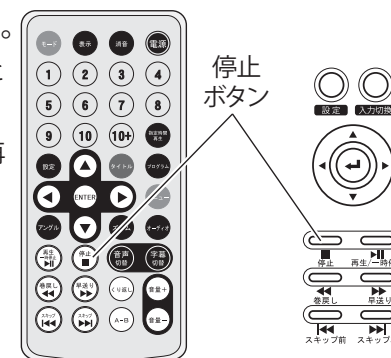
再生が一時停止します。もう一度一時停止ボタン 再生/一時停止 を押すと、再生が始まります。

一時停止ボタン

停止

再生中に、停止ボタン 停止 を押します。

再生が停止し、画面に【 ▶キーで継続再生 】と表示されます。

- 停止した場面からもう一度再生する場合は、再生ボタン 再生/一時停止 を押します。
- 再生を終了する場合は、もう一度停止ボタン 停止 を押します。

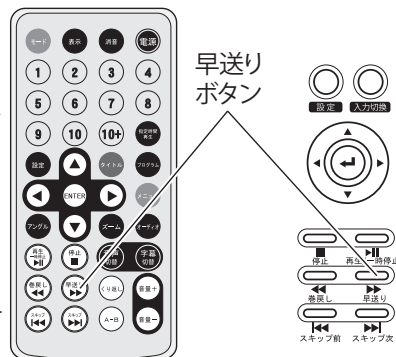
停止ボタン

再生する

早送り

再生中に、早送りボタンを押します。

通常再生の 2 倍の速度（2 倍速）で早送り再生され、画面に【▶▶ 2X 】と表示されます。

- 通常の再生に戻すには、再生ボタンを押します。
- 2 倍速で早送り中にもう一度早送りボタンを押すと、画面に【▶▶ 4X 】と表示され、4 倍の速度で早送り再生されます。早送りボタン

を押すごとに早送り速度が増し、最大 32 倍速で早送り再生ができます。
- 32 倍速で早送り中にもう一度早送りボタンを押すと、通常再生に戻ります。

ポイント

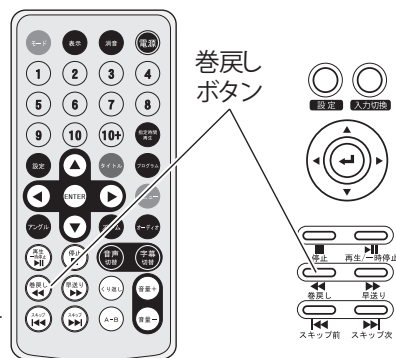
本体の早送りボタンを押す場合は、短押ししてください。
長押し（2 秒以上）するとチャプタースキップになります。

巻戻し

巻戻し
ボタン

再生中に、巻戻しボタンを押します。

通常再生の 2 倍の速度で巻戻し再生され、画面に【◀◀ 2X 】と表示されます。

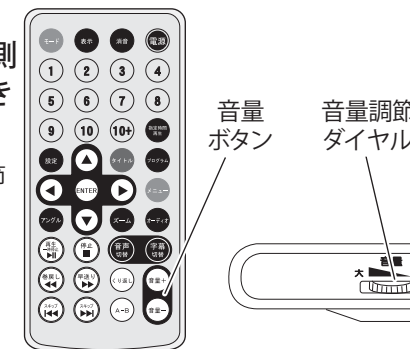
- 通常の再生に戻すには、再生ボタンを押します。
- 2 倍速で巻戻し中にもう一度巻戻しボタンを押すと、画面に【◀◀ 4X 】と表示され、4 倍の速度で巻戻し再生されます。巻戻しボタンを押すごとに巻戻し速度が増し、最大 32 倍速で巻戻し再生ができます。
- 32 倍速で巻戻し中にもう一度巻戻しボタンを押すと、通常再生に戻ります。

ポイント

本体の巻戻しボタンを押す場合は、短押ししてください。
長押し（2 秒以上）するとチャプタースキップになります。

再生する

音量の調節

リモコンの音量ボタン と本体右側面の音量調節ダイヤルで音量が調節できます。

リモコンの音量ボタン と本体の音量調節ダイヤルは、それぞれ独立してはたらきます。

消音

再生中に、リモコンの消音ボタンを押します。

音声が消え、画面に【消音 】と表示されます。消音前の音量に戻すには、もう一度、消音ボタンを押します。（【消音オフ】と表示されます）

- 消音すると、本体の音量調節ダイヤルの位置に関係なく音声は消えます。

再生する